

2007年度日本都市学会総会

2007年10月26日（金）

松山市総合福祉センター

議事

- 議案1. 2006年度事業報告（案）
- 議案2. 日本都市学会 50周年記念事業基金および50周年記念事業基金特別会計について
- 議案3. 2006年度決算（案）
- 議案4. 2007年度事業計画（案）
- 議案5. 2007年度予算（案）
- 議案6. 理事の承認
- 議案7. 会則の改定

報告事項

- 報告1. 2007年度日本都市学会賞（奥井記念賞）について
- 報告2. 日本都市学会第55回大会について
- 報告3. 内規の追加
- 報告4. 日本学術会議への加盟について

議案1. 2006年度事業報告(案)

(1) 日本都市学会理事会の開催

第1回 2006年6月25日(2005年度決算案、2006年度事業計画・予算案、第53・54回大会予定、各事務局からの確認事項、その他)

第2回 2006年9月3日(2005年度事業報告・決算案、2006年度事業計画・予算案、会則・内規変更(顧問条項、編集・学術委員分野追加)、会長選挙、2006年度日本都市学会賞の決定、第53・54回大会予定、各事務局からの確認事項、その他)

第3回 2006年10月26日(第53回大会直前確認事項、総会議案の決定、第54回大会予定、会長選挙結果、各事務局からの確認事項、その他)

(2) 日本都市学会常任理事会の開催

第1回 2007年3月25日(2006年度事業報告案・決算見込み、2007年度事業計画・予算案等)

(3) 日本都市学会賞(奥井記念賞)の選定

2006年4月30日 推薦締め切り

2006年9月3日 選考委員会開催、同日第2回理事会において決定

2006年10月27日 大会において授賞式

(4) 編集・学術委員会の開催

第1回 2006年12月17日 担当委員および査読者の決定等

(5) 日本都市学会第53回大会の開催

開催日時 2006年10月27・28日

開催学会 九州都市学会

開催都市 苅田町(西日本工業大学)

開催テーマ「変革期のなかの地域戦略」

(6) 日本都市学会総会の開催

2006年10月27日

(7) 日本都市学会年報の発行

VOL. 39「地域ブランドを目指したまちづくり」(2006年4月30日発行)

(8) 日本都市学会ニュース・大会プログラムの発行とホームページのメンテナンス

ニュースNO.22 2006年7月

第53回大会プログラム 2006年10月

ニュースNO.23 2007年1月

(9) 日本都市学会2007・8年度会長選挙

2006年8月～9月にかけて実施。

第3回理事会承認。

総会承認。

議案2. 日本都市学会50周年記念事業基金および50周年記念事業基金特別会計について

2006年度まで中部都市学会が事務局を担当。2006年3月31日付けで記念誌を発行し、2006年6月までに経費支出終了した。これに伴い、50周年記念事業基金の廃止および50周年記念事業基金特別会計の廃止を行う。特別会計の残額25,325円は本部一般会計に計上。

(参考) 日本都市学会50周年記念誌の発行状況

発行年月日 2006年3月31日、102ページ、発行部数1000部。

送付先 (会員)620、(定期購読者)37、(寄贈)3、(地域都市学会)180(30×6)、(北海道都市地域学会)10、(日本都市学会本部事務局)150。

経費 (印刷費)555,450円、(郵送料等)117,230円、(事務費)51,995円、(残金)25,325円(一般会計へ繰り入れ)、(合計)750,000円。

議案3. 2006年度決算(案)

(自2006年4月1日 至2007年3月31日)

<一般会計>

収入の部

(金額単位 円)

科 目	2006年度予算	2006年度決算	2005年度決算
学会会費(当該年度分)	2,040,000	1,990,600	2,055,000
学会会費(過年度分)	0	2,500	396,000
雑収入	500,000	612,350	522,260
50周年記念事業特別会計残金		25,325	
前年度繰越金	1,092,617	1,092,617	611,085
計	3,632,617	3,723,392	3,584,345

支出の部

(金額単位 円)

科 目	2006年度予算	2006年度決算	2005年度決算
大会関係費	336,000	215,500	288,531
理事会・常任理事会関係費	700,000	642,519	635,178
編集・学術委員会関係費	200,000	265,779	112,440
年報関係費	1,206,463	1,163,363	1,006,600
(VOL. 39)	(1,056,463)	(1,056,463)	
(VOL. 40)	(150,000)	(106,900)	
学会賞関係費	170,000	68,394	166,039
事務局経費	400,000	329,837	278,110

備品費	50,000	0	0
支払利息	0	0	0
雑費	20,000	0	4,830
50周年記念事業基金 繰出	0	0	0
予備費	550,154	0	0
合計	3,632,617	2,685,392	2,491,728

収入－支出＝3,723,392円－2,685,392円＝1,038,000円（次年度繰越金）

＜一般会計正味資産＞

資産（2007年3月31日現在残高）	（金額単位 円）	
三井住友銀行梅田支店	831,673	
郵便口座	145,000	
手持ち現金	61,327	
計	1,038,000	
負債		
負債なし		

＜2006年度 50周年記念事業基金特別会計決算＞

収入の部

（金額単位 円）

科 目	2006年度予算	2006年度決算	2005年度決算
一般会計からの繰入	0	0	0
寄付金等	0	0	0
前年度繰越金	0	743,360	743,360
合計	0	743,360	743,360

支出の部

（金額単位 円）

科 目	予算	決算	2005年度決算
50周年記念事業費	743,360	718,035	6,640
次年度繰越	0	25,325	743,360
合計	743,360	743,360	750,000

繰越金（25,325円）は、一般会計収入に計上

以上の通りご報告申し上げます。

2007年9月3日
日本都市学会本部事務局
会計担当常任理事 碓井照子

(※) 監査資料は最終頁に添付いたします。

議案4. 2007年度事業計画(案)

(1) 日本都市学会理事会の開催

第1回 2007年6月24日(2006年度決算案、2007年度事業計画・予算案、第54・55回大会予定、名簿作成、各事務局からの確認事項、その他)

第2回 2007年9月2日(2006年度事業報告・決算、2007年度事業計画・予算案、2007年度日本都市学会賞の決定、第54・55回大会予定、名簿作成、各事務局からの確認事項、その他)

第3回 2007年10月25日(第54回大会直前確認事項、総会議案の決定、第55回大会予定、名簿作成、各事務局からの確認事項、その他)

(2) 日本都市学会常任理事会の開催

第1回 2008年3月(予定)(2007年度事業報告案・決算見込み、2008年度事業計画・予算案等)

(3) 日本都市学会賞(奥井記念賞)の選定

2007年4月30日 推薦締め切り

2007年9月2日 選考委員会開催、同日第2回理事会において決定

2007年10月26日 大会において授賞式

(4) 編集・学術委員会の開催

第1回 2007年12月(予定) 担当委員および査読者の決定等

(5) 日本都市学会第54回大会の開催

開催日時 2007年10月25・26・27日

開催学会 中四国都市学会

開催都市 松山市(松山市総合福祉センター)

開催テーマ「交流人口を活かしたまちづくり」

(6) 日本都市学会総会の開催

2007年10月26日

(7) 日本都市学会年報の発行

VOL.40「変革期のなかの地域戦略」(2007年5月15日発行)

(8) 日本都市学会ニュース・大会プログラムの発行とホームページのメンテナンス

ニューズレターNO.24 2007年7月

第54回大会プログラム 2007年10月

ニューズレターN0.25 2008年1月

(9) 日本都市学会会員名簿の発行

2007年度中に確認・発行

議案5. 2007年度予算(案)

(自2007年4月1日 至2008年3月31日)

<一般会計>**収入の部**

(金額単位 円)

科 目	2006年度	2007年度	備考
学会会費(当該年度分)	2,040,000	2,000,000	600人×4,000円×0.85
学会会費(過年度分)	0	12,000	
雑収入	500,000	580,000	年報販売、抜刷負担金等
前年度繰越金	1,092,617	1,038,000	
計	3,632,617	3,630,000	

支出の部

(金額単位 円)

科 目	2006年度	2007年度	備考
大会関係費	336,000	300,000	印刷費、通信費、交通費、消耗品等
理事会・常任理事会関係費	700,000	700,000	会議費、通信費、交通費、消耗品等
編集・学術委員会関係費	200,000	300,000	会議費、通信費、交通費、消耗品等
年報関係費 (VOL. 40)	1,206,463	1,200,000	印刷費、通信費、委託料、消耗品等
(VOL. 41)	(1,056,463)	(1,050,000)	
	(150,000)	(150,000)	
学会賞関係費	150,000	150,000	記念品、消耗品等
事務局経費	400,000	500,000	印刷費、通信費、消耗品、HP維持管理等
備品費	50,000	50,000	
支払利息	0	0	一時借入に対する利息
雑費	20,000	20,000	
名簿作成費用	0	300,000	
予備費	550,154	154,000	
合計	3,632,617	3,630,000	

(担当 常任理事 碓井照子)

議案6. 理事の承認(支部異動等による変更含む)

- 支部会長理事 日野正輝（東北）、浦野正樹（関東）、杉野尚夫（中部）、實清隆（近畿）、藤目節夫（中四国）、北村速雄（九州）
- 支部選出理事 中鉢令兒（北海道）、吉原直樹（東北）、熊田俊郎（関東）、藤田弘夫（関東）、阿部和俊（中部）、高山正樹（近畿）、久隆浩（近畿）、豊田哲也（中四国）、堂前亮平（九州・学会賞事務）
- 常任理事 越沢明（北海道）、佐藤直由（東北・論文審査事務）、井上繁（関東）、戸所隆（関東）、高田弘子（中部・年報発行事務）、碓井照子（近畿・本部事務）、小長谷一之（近畿・本部事務）、山崎健（近畿・本部事務・第55回大会事務）、由井義通（中四国・第54回大会事務）、堤昌文（九州）

議案7. 会則の改正

会則

(旧) 「第5条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

(7) 日本都市学会賞（奥井記念賞）の選定」

↓

(新) 「第5条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

(7) 日本都市学会賞（奥井記念賞）の選定

(8) 日本都市学会特別賞の選定」

（以下旧(8)項目以降項目の番号付け替え、および付則6の追加）

付則 6 本会則の改正（第5条）は2007年10月26日から施行する。

（趣旨）2006年度東北都市学会が作成した『東北都市事典』に対し、奥井賞の概念になりにくい集团的業績であることなどから、「会長特別表彰」とし奥井賞と同等の形式で授与した実績がある。これは成文化されていなかったため、以下の条件で、必ずしも毎年選考するものではないが、特別な業績があった場合、特別賞として今後位置づける。その条件として、（1）奥井賞を補完する集团的業績、（2）予算、各理事の負担がない形、1）各支部学会が主体となっておこなうもので審査可能なもの、2）理事会判断可能なものなどがあり、とりあえず、会則に「日本都市学会特別賞」を追加し、同（学術部門）の内規とする。その他の部門（まちづくり部門等）については今後の検討課題とする。

報告1. 2007年度日本都市学会賞（奥井記念賞）について

内規5「日本都市学会賞（奥井記念賞）内規」の第7条「受賞対象の決定は、日本都市学会賞（奥井記念賞）選考委員会の報告に基づき、日本都市学会理事会において決定する。」に基づき、2007年9月2日開催の選考委員会および同日開催の2007年度第2回理事会において以下のように決定した。

No.	推薦学会	著者	書名	出版年月日	出版社	価格
1	関東	麦倉 哲	ホームレス自立支援システムの研究	2006年5月20日	第一書林	3,619円 +税

報告2. 日本都市学会第55回大会について

開催学会 近畿都市学会

開催都市 神戸市

開催時期 2008年10月24日～26日（予定）

開催テーマ 都市と観光（案）

報告3. 内規の追加

2007年度第3回理事会で以下の内規追加をおこなった。

7 日本都市学会特別賞（学術部門）選考について（案）

この「選考について」は、日本都市学会特別賞規約を受けて、選考の手続きを定めることを目的とする。

第1 日本都市学会特別賞（学術部門）は、各支部学会を中心とする集团的著作であって、顕著な業績を上げたものとする。

第2 このような業績があった支部学会は、著者名・書名・出版社名・出版年月日・定価を明記のうえ、現物6部および推薦理由を添えて、指定日時までに本部に通知、送付する。支部による推薦の決定は各支部学会の取決めによって行うものとする。

第3 推薦著書は3年前の1月1日より前年の12月31日（奥付記載日）の3年間に刊行されたものとする。

第4 本部は各支部から推薦のあった著書を全支部に通知した後、理事会にはかり、可否を決定する。

第5 受賞対象には賞状を贈る。

付則 この「選考について」は、平成19年10月26日から施行する。

報告4. 日本学術会議への加盟について

日本学術会議に対して、2007年より「日本学術会議協力学術研究団体（分野は、「経済」「社会」「地域研究」「土木・建築」の4分野）」として申請し、2007年3月加盟の許可があった。

（以下 資料）

2006年度日本都市学会収支決算監査の結果について

日本都市学会会則第15条の5の規定に基づき、2006年度日本都市学会収支決算について、決算書、関係帳簿、証拠書類および貯金通帳等を審査いたしました結果、適正に執行されていると認められましたので、ご報告いたします。

2007年10月18日

監事

中村 寛 

2007年10月22日

監事

井澤 知見 